

## 神にしたがって牧養する

聖書：ヨハネ 21:15-17. 使徒 20:28. I ペテロ 5:2, 4. エペソ 4:16

- I. 今日の主の回復には、牧養するという緊急の必要があります。
- II. 牧養することは、すべてを含む優しい顧みを羊の群れになすことです——ヨハネ 21:15-17. 使徒 20:28 :
  - A. 牧養は、羊のすべての必要を顧みることを指しています。
  - B. すべての羊は十分な備えを得て、良い世話を受ける必要があります。
- III. キリストは良い牧者、大牧者、牧者の長、わたしたちの魂の牧者です——ヨハネ 10:9-17. ヘブル 13:20-21. I ペテロ 5:4. 2:25 :
  - A. 主イエスが良い牧者として来たのは、わたしたちが命を得、しかも豊かに得るためです——ヨハネ 10:10-11 :
    1. 彼は、ご自身の魂の命、すなわち人の命を捨て、ご自身の羊のために贖いを完成しました。それは彼らが彼の「ゾーエ」の命、すなわち彼の神聖な命にあずかるためです——11, 15, 17 節。
    2. 彼はご自身の羊を囲いから連れ出して、牧場、すなわち養う場所としてのご自身の中へと導きます。そこにおいて彼らは自由に彼を食べ、彼によって養われます——9 節。
    3. 主はユダヤ人信者と異邦人信者たちをご自身の牧養の下で、一つの群れ（召会、キリストのからだ）へと形成しました——16 節。
  - B. 神は「永遠の契約の血による羊の大牧者であるわたしたちの主イエス」を死人の中から復活させました——ヘブル 13:20 :
    1. 永遠の契約は、牧養することによって新エルサレムを究極的に完成することです。
    2. 永遠の契約は新しい遺言の契約であって、群れ、すなわち召会を得るためであり、その結果は、キリストのからだであり、新エルサレムにおいて究極的に完成します。
  - C. キリストは牧者の長として、諸召会の長老を通してご自身の羊の群れを牧養します——I ペテロ 5:4 :
    1. 長老が牧養することがなければ、召会は建造されることができません。
    2. 長老が牧養することは、キリストが彼らを通して牧養することであるべきです。
  - D. 霊なるキリストはわたしたちの魂の牧者として、わたしたちの内側の状態を監督し、わたしたちの内なる存在の状況を顧みます——I ペテロ 2:25 :
    1. 彼は、わたしたちの魂の益を顧みることによって、またわたしたちの内なる存

在の状態を監督することによって、わたしたちを牧養します。

2. わたしたちの魂はとても複雑なので、わたしたちの霊の中の命を与える霊であるキリストが、わたしたちの魂の中でわたしたちを牧養することと、またわたしたちの思い、感情、意志と、わたしたちの問題、必要、傷を顧みることとを、わたしたちは必要とします。

#### IV. わたしたちは神にしたがって牧養するために、神と一になり、神で構成され、神を生き、神を表現し、神を代行し、神を供給する必要があります：

- A. 神にしたがって牧養することは、わたしたちが神と一となることと、神で構成されることを必要とします——ヨハネ 14:20. I コリント 6:17. エペソ 3:17 前半. コロサイ 3:10-11 :
- B. 神を生きている人だけが、神にしたがって牧養することができます——ピリピ 1:21 前半 :
- C. 神の永遠の定められた御旨は、ご自身を命としてわたしたちの中へと造り込んで、わたしたちに彼を表現させることです——創 1:26. エペソ 1:11. 3:11. II テモテ 1:9.
- D. わたしたちは神にしたがって牧養する人たちとして、神を代行し、代理の神として機能する必要があります——II コリント 1:3-4, 12, 15-16. 2:10. 10:11. 11:2.
- E. 神にしたがって牧養することは、神を人に供給することです：
  1. わたしたちがどれほど人に神を供給することができるかは、わたしたちが命の流れ出のために神によって砕かれていることにかかっています——II コリント 4:10-12, 16. ヘブル 4:12.
  2. もしわたしたちが互いに神を供給しようとするなら、恵み、真理、霊、命の言葉を語り、わたしたちの存在の中へと造り込まれた手順を経た神を供給する必要があります——エペソ 3:16-17 前半. 4:25, 29. ヨハネ 6:63.

#### V. ペテロは長老たちに、神にしたがって神の群れを牧養するように命じました——

##### I ペテロ 5:2 :

- A. 「神にしたがって」とは、わたしたちが神を生きなければならないことを意味します。
- B. わたしたちは神と一であるとき、他の人たちを牧養することで神となり、神です。
- C. 神にしたがって牧養することは、神の性質、願い、方法、栄光にしたがって牧養することであって、わたしたちの好み、関心、目的、個性にしたがって牧養することではありません。
- D. 神にしたがって牧養することは、神が彼の属性において何であるかにしたがって牧養することです。

E. わたしたちは、神にしたがって牧養するために、命、性質、表現、機能において神となる必要があります：

1. わたしたちは神聖な命であふれるばかりに満たされて、三一の神を源泉、泉、川として享受し、神聖な命の総合計となり、神聖な命そのものとさえなる必要があります——ヨハネ 4:14. コロサイ 3:4。
2. わたしたちは、神の愛、光、義、聖という属性において神となる必要があります。
3. わたしたちはキリストの複製、すなわち神の表現となって、わたしたちの牧養において神を表現する必要があります、わたしたちの自己をその個性また特異性と共に表現してはなりません。
4. わたしたちは神の機能において神となり、彼であることにしたがって、また彼のエコノミーにおける目標にしたがって、神の羊の群れを牧養する必要があります。

**VI. キリストのからだを建造する牧養は、相互の牧養です—— I コリント 12:23-26 :**

- A. わたしたちはみなキリストの有機的な牧養の下におり、彼と一になって人を牧養する必要があります——ヨハネ 21:15-17。
- B. すべての信者は、命における成長にかかわらず、牧養を必要とします。
- C. わたしたちはみな欠点や短所を持っており、他の人にわたしたちを牧養してもらう必要があります。
- D. わたしたちは羊であり、また牧者であって、相互性の中で牧養し、牧養されます。
- E. この相互の牧養を通して、からだは愛の中でそれ自身を建て上げます——エペソ 4:16。